

# 社会・労働関係文献月録

・分類表は2005年12月号に掲載されています。  
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。  
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引いたします。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305  
 東京都町田市相原町 4342 (〒 194-0298) F. 042-783-2311

2009. 8. 1 ~ 2009. 8. 31 受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻-号) (月 号)  
 \*印単行書の場合→ (発行所) (判・頁) (刊行年月)

## I 理論・一般

### 0. 総記

- \* 格差社会の衝撃 チャード・G.ウィルキンソン著 池本幸生, 片岡洋子, 末原睦美訳  
 書籍工房早山 B6.355 09.4
- \* 新自由主義の破局と決着 二宮厚美 新日本出版社 B6.295 09.4
- \* 福祉の政治学 名古忠行 ふくろう出版 A5.294 09.4
- \* いま, 逆攻のとき 鎌田 慧 大月書店 B6.159 09.5
- \* 城山三郎と久野収の「平和論」 城山三郎, 久野収著 佐高信編 七つ森書館 B6.159 09.5
- \* 格差社会の統計分析 岩井浩, 福島利夫, 菊地進, 藤江昌嗣編著 北海道大学出版会 A5.362 09.6
- \* 希望学 第3巻 玄田有史, 中村尚史編 東京大学出版会 A5.391 09.6
- \* 北海道再生のシナリオ 3 荒又重雄, 松本懿編 北海道雇用経済研究機構 A5.145 09.7

### 1. ジェンダー・フェミニズム・女性論

- ジェンダー研究のこれまでとこれから(講演)(江原由美子) 立教大学ジェンダーフォーラム年報 10 09.3
- 「ジェンダー」って言葉はもう要らない? 小野美智代 立教大学ジェンダーフォーラム年報 10 09.3
- セーラムーン世代の大学生・時代と時間-80年代以後を探る  
 亀田温子 立教大学ジェンダーフォーラム年報 10 09.3
- 美術映画における男性性の逸脱-性とエスニシティのきたす混乱  
 新田啓子 立教大学ジェンダーフォーラム年報 10 09.3
- 特集 経済の階層化と近代家族の変容 子育ての二極化をめぐって 家族社会学研究 21-1 09.4
- 経済の階層化と近代家族の変容(シンポジウム)(山田昌弘) 子育て家庭の世帯年収の減少と子育ての現状  
 (後藤憲子) 格差社会と小・中学受験(片岡栄美) 貧困の世代的再生産と子育て(湯澤直美) 他
- 社会的自立と女性の自立 中川雄一郎 政経論叢(明治大) 77-3/4 09.3
- 「女性と貧困ネットワーク」設立 竹信三恵子 部落解放 614 09.5増刊号

### 2. 労働論

- 『資本論』と労働研究の40年 森岡孝二 経済科学通信 119 09.4

### 3. 労使(資)関係論

- \* 仕事の再構築と労使関係 中村真人 御茶の水書房 A5.224 09.5

### 4. 労働経済論(含賃金論)

- 日米比較でみた技術者の賃金(報告)(講演)(中田喜文) 電機連合NAVI 25 09.5/6
- 日本は「属人給」、欧米は「職務給」か 小池和男 電機連合NAVI 25 09.5/6
- Entry,exit and labour productivity in enterprises sector of Georgia  
 Ekaterime Mikabadze 経済研究(東京国際大) 11 09.3
- 賃金統計活用の実際(後編) 労働基準 61-5 09.5

* 労働の経済学	笹島芳雄	中央経済社	A5.227	09.3
* 労働経済学の新展開	清家篤, 駒村康平, 山田篤裕編著	慶応義塾大学出版会	A5.435	09.6
* 労働経済白書 平成21年版	厚生労働省編	国立印刷局	A4.277	09.6
<b>6. 社会政策論</b>				
* よくわかる社会政策	石畑良太郎, 牧野富夫編著	ミネルヴァ書房	B5.220	09.5
<b>7. 社会保障論</b>				
* 社会保障の政策転換	権丈善一	慶応義塾大学出版会	B6.331	09.3
* 患者の言い分と健康権	井上英夫	新日本出版社	B6.236	09.5
<b>8. 社会福祉論</b>				
「最低生計費」を考える	金澤誠一	金融労働調査時報	693	09.2
脳性麻痺者における二次障害の受容の意味	頼尊恒信	社会関係研究(熊本学園大)	14-2	09.3
* 契約型福祉社会と権利擁護のあり方を考える	日本弁護士連合会編	あけび書房	A5.349	03.9
* 養育費政策にみる国家と家族	下夷美幸	勁草書房	A5.220	08.10
* 社会福祉の魁大阪		大阪人権博物館	A4.55	09.5
* 保育年報 2009		全国社会福祉協議会	A4.202	09.6
<b>9. 産業・労働社会学</b>				
* 高度産業社会と構造的疎外	三浦雄二	慶応義塾大学出版会	A5.475	09.3
<b>11. 職業教育・訓練論</b>				
大阪府立高校の改革	辻 郁雄	大阪産業大学論集 人文・社会科学編	5	09.2
JAM2009年 ものづくりシンポジウム	JAM	月刊JAM	112	09.6
キャリア教育の有効性に関する一考察	横山勝英	龍谷大学経営学論集	48-1	08.6
* キャリア・アンカー 1	エドガー・H. シャイン著 金井壽宏, 高橋潔訳	白桃書房	B5.23	09.5

## II 労働問題

<b>20. 総記</b>				
江口英一先生の思い出	大木一訓	建交労雑誌版 理論集	40	09.春
特集 派遣と貧困の本質的問題点		民医連医療	442	09.6
「年越し派遣村」ボランティアに参加して(木下直子)「年越し派遣村」の取り組みに参加して(千坂和彦) 抜本改正が求められる労働者派遣制度(伊藤圭一)雇用とくらしの危機に自治体がやるべきことは(林克)反貧困のボランティア活動から見えてくるもの(神馬 悟)他				
* 働くニホン		日本経済新聞出版社	B6.258	09.4
* 日本労働年鑑 第79集	法政大学大原社会問題研究所編	旬報社	A5.481	09.6
<b>21. 雇用・労働市場</b>				
Player labour market, owner objective and the impact of revenue sharing in team sports				
	Shumei Hirai	中央大学大学院論究 経済学・商学研究科篇	40-1	09.3
仕事も生活も充実した企業社会を目指して(インタビュー)(大沢真知子)		企業年金	358	09.6
雇用保険, 解雇規制と雇用創出の動学的一般均衡理論	山田知明	経済学季報(立正大)	58-4	09.3
2009年3月アルバイト・パートの賃金・求人動向	木ノ内博道	賃金事情	2564	09.5.20
中失業時代のセーフティネットと雇用(報告)(久本憲夫)		連合総研レポートDIO	238	09.5
* いつでもクビ切り社会	森戸英幸	文藝春秋	B40.219	09.4
* 「雇用断層」の研究	みずほ総合研究所	東洋経済新報社	B6.259	09.4
* 雇用崩壊	アスキー・メディアワークス(発売:角川グループパブリッシング)		B40.189	09.4
* 大失業時代	門倉貴史	祥伝社	B40.188	09.4
<b>22. 労働条件</b>				
過労死は二度と繰り返さない! 患者の安全と職員の健康を守る運動「ナースのかえる・プロジェクト」				
	小川 忍	医療労働	513	09.5
すべての介護労働者の処遇改善で介護崩壊にストップを				
	大黒作治, 前田鉄雄, 田中千恵子, 桑田富夫, 佐藤陵一	医療労働	513	09.5
教育現場のワーキングプア 非正規採用教職員の労働条件の現状について				

	小野幸伸	月刊権利闘争	392	09.6
今日的に求められる民医連の看護管理のあり方	全日本民医連理事会	月刊民医連資料	432	09.4
特集 グッバイ！ギスギス職場 助け合いゆとりの再生		情報労連リポート	323	09.5
あなたの職場は不機嫌？ご機嫌？（座談会）（本間慈明 武石恭 富坂瞳 司会：鹿野和彦）『釣りバカ日誌』『ハマちゃん』が職場にいてほしい！（やまさき十三）				
*福祉・保育現場の貧困	浅井春夫、金澤誠一編著	明石書店	B6.355	09.6
<b>23. 賃金問題</b>				
事業者の経営責任を放棄するリース制	菊池和彦	自交労働者月報	371	09.5/6
*あつと驚く！「高給」「薄給」の真実		宝島社	A6.219	09.4
<b>24. 労働時間</b>				
生活時間の国際比較とワーク・ライフ・バランス（講演）（小林良暢）		月刊労委労協	636	09.4
教育労働の実態を国際比較 授業充実等へ体制作り必要	白石利政	月刊労働組合	532	09.5
特集 2008年労働時間、休日・休暇制度の実態		賃金事情	2564	09.5.20
年休取得率は58.1%、2年前より4.7ポイントの低下 長期勤続者特別休暇等制度があるのは89.3%（中央労働委員会）所定労働時間は年間1,893時間36分（事務・管理部門）年次有給休暇の取得率は41.9%（関西経営者協会）年間総労働時間は2,078時間、5年連続で2,000時間を超える 年休取得率は66.4%、5年連続低下（連合）他				
特集 働く時間と場所の多様性がもたらすもの 柔軟な労働時間とテレワークを中心に		ビジネス・レーバー・トレンド	411	09.6
働く場所の多様性と働き方について（藤本隆史）在宅勤務制度の実情（池添弘邦）労働時間・働き方とWLB推進に当たっての課題（独立行政法人労働政策研究 研修機構調査解析部）働く時間の多様性について（小倉一哉）				
「広がるワーク・ライフ・バランスー働きがいのある職場を実現するために」の概要				
	連合総研事務局	連合総研レポートDIO	238	09.5
働く女性を応援する“メンター”を表彰		労使の焦点	312	09.3
<b>26. パート・派遣労働</b>				
非典型雇用の拡大と労働生産性	大嶋寧子	みずほ総研論集	22	09.5
女性の貧困は、なぜ無視されるのか	伊藤みどり	金融労働調査時報	695	09.4
〈年越し派遣村〉で考えたこと	鴨 桃代	金融労働調査時報	695	09.4
非正規社員は「物」ではない 正規の無関心が招いた「派遣切り」				
（インタビュー）（二宮誠 聞き手：渋谷悦子）				
月刊人材ビジネス			275	09.6
特集 派遣労働者の実態にせまる		国際経済労働研究	990	09.5/6
事務系の派遣スタッフの就業実態と多様な就業意識（佐藤博樹）激震“非正規リストラ”と迷走する派遣問題（小林良暢）				
非正規社員の処遇改善はどこまで進んだか	溝上憲文	賃金事情	2564	09.5.20
派遣切りと雇用安全網	福原宏幸	部落解放	614	09.5増刊号
出向の概念について	萬井隆令	龍谷法学	41-4	09.3
日本の労働者派遣の歴史（上）		労使の焦点	312	09.3
非正規労働者サポートセンター	品田豊樹	労働情報	768	09.6.1
非正規雇用の現状と課題	矢野栄二	労働の科学	64-5	09.5
派遣事業と請負事業の区分で疑義応答集		労働法令通信	2178	09.4.28
*東京レイバーリポート・2008	東京都労働相談情報センター編			
		東京都産業労働局雇用就職部	A4.109	09.3
<b>28. 女性労働</b>				
金融労連〈2008年女性のつどい〉分散会報告	岡野展子	金融労働調査時報	693	09.2
配偶者特別控除の廃止が労働供給に与えた影響のパネルデータ分析				
	森剛志、浦川邦夫	甲南経済学論集	49-2/3/4	09.3
育児休業復職後の多様で柔軟な働き方の選択を		労働法令通信	2177	09.4.18
「日本の雇用システム」論のなかの女性	大森真紀	早稲田社会科学総合研究	9-3	09.3

* 結婚・出産・育児期の退職と再就職	労働政策研究・研修機構	A4.213	09.3
* 女性労働の分析 2008年	厚生労働省雇用均等・児童家庭局編	21世紀職業財団	B5.255 09.5
* 叢書働くということ 7巻	武石恵美子編著	ミネルヴァ書房	A5.314 09.6
<b>30. 若年労働</b>			
「就活」の実情は「安定」を超えて「安全」へ	大沢 仁	情報労連リポート	323 09.5
* 学校段階の若者のキャリア形成支援とキャリア発達	労働政策研究・研修機構		A4.153 08.10
* 仕事と若者	本田由紀, 筒井美紀編著	日本図書センター	A5.409 09.3
<b>31. 中高年労働</b>			
高齢者と若年者のベストミックスについて	太田聰一	エルダー	31-6 09.6
<b>32. 障害者労働</b>			
特集 障害者の新たな職域開発	職リハネットワーク		64 09.3
過疎高齢化産業低迷地域における地域振興型障がい者就労支援 (須田竜太 中野良治)	コンビニエンスストアでの障害者雇用 (精神障害者) から (岩本 隆) 知的障害者にとってのデータ入力業務の可能性 (岡田伸一) 個別的就労支援技術としての職場開拓 (春名由一郎) 他		
精神障害者の個別的就労支援方式 (IPS) の導入をめぐる課題 (一)	宇野木康子	社会関係研究 (熊本学園大)	14-2 09.3
<b>33. 外国人労働</b>			
特集 外国人労働を考える	日本労働研究雑誌		587 09.6
外国人労働者の受け入れは何をもたらすのか (中村二郎) 外国人労働者の根源はどこにあるのか (丹野清人) 外国人の研修・技能実習制度見直し動向について (渡邊博顕) 外国人労働をめぐる法政策上の課題 (早川智津子) NECにおける高度外国人人材について (但田 潔) 外国人労働者の雇用をめぐる相談事例 (作地 清)			
日系外国人労働者が横浜地裁に提訴!	吉田稔一	労働情報	768 09.6.1
<b>35. 労災, 職業病, 健康問題</b>			
アスベスト禁止をめぐる世界の動き	安全センター情報		361 09.6
特集 石綿健康被害救済法3周年行動	安全センター情報		361 09.6
死傷病労働者国際記念日 (ICD) 2009年の優先テーマ (国際労働組合総連合) 石綿救済法の見直しと石綿対策基本法の制定を (古谷杉郎)			
塩化ビニルモノマーばく露と肝細胞癌との因果関係について	安全センター情報		361 09.6
全日本民医連 第4回医療安全交流会集 概要報告	全日本民医連	月刊民医連資料	433 09.5
企業のメンタルヘルス・マネジメント	赤堀勝彦	神戸学院法学	38-2 08.12
新型インフルエンザに関して交通機関での対応 乗務員の感染予防などの準備対策を	自交総連	自交労働者月報	371 09.5/6
「いの健賞」受賞の「Cチャンネル」	清水良子	働くもののいのちと健康	39 09.4
心の健康・保持・増進に関する統一要求書	堀谷昌彦	働くもののいのちと健康	39 09.4
特集 深刻な雇用と景気の悪化のもとでの働く人々のいのちと健康	働くもののいのちと健康		39 09.4
派遣労働者の働き方の実態といのち健康, いの健センターへの期待 (インタビュー) (河添 誠) 年越し派遣村から見えてきたもの (井上 久) 命を救え 医療相談に100名こえる (川俣越治) 正社員にも広がる解雇 (石原隆行) 雇用破壊のもとでの労働者のいのちと健康問題 (小田川義和) 他			
トヨタ・デンソーの安全配慮義務違反を問う	梅村浩司	働くもののいのちと健康	39 09.4
入社4ヵ月命を奪った過酷残業	ひろばユニオン編集部	ひろばユニオン	567 09.5
慢性残業・不規則勤務に心身悲鳴	ひろばユニオン編集部	ひろばユニオン	568 09.6
業務ストレスに起因した精神障害・自殺と労災保険制度	山口浩一郎	労働法学会研究会報	2454 09.6.1
<b>36. ハラスメント</b>			
ハラスメント対策を考える	森 信夫	自治労通信	736 09.5/6
垣根のない対応で会社も組合も明るく			
独立行政法人労働政策研究 研修機構調査解析部	ビジネス・レーバー・トレンド		411 09.6
急増する雇用問題の裏に潜む「いじめ」と「パワハラ」			
独立行政法人労働政策研究 研修機構調査解析部	ビジネス・レーバー・トレンド		411 09.6

良い生活リズムで元気に働いて欲しい

独立行政法人労働政策研究 研修機構調査解析部	ビジネス・レーバー・トレンド	411	09.6
<b>37. 勤労者意識</b>			
* 勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査報告書	第17回 連合総合生活開発研究所	A4.131	09.6
* 「働くことの意識」調査報告書 平成21年度新入社員	日本生産性本部社会労働部	B5.126	09.6
<b>38. 生活問題</b>			
江口英一先生を偲んで	金澤誠一 建交労雑誌版 理論集	40	09.春
江口英一先生と貧困研究	大須真治 建交労雑誌版 理論集	40	09.春
厳しさを増す雇用と生活	津野公男 科学的社会主義	135	09.7
09権利白書-その後の権利情勢の特徴を見る 《生活・賃金・雇用》を中心に (1)	徳光清孝 月刊権利闘争	392	09.6

III 労働運動

<b>40. 総記</b>			
江口英一先生と「未組織の組織化」	松丸和夫 建交労雑誌版 理論集	40	09.春
<b>41. 労働組合・運動論</b>			
激動する時代において労働組合に期待すること(報告)(講演)(仁田道夫)	電機連合NAVI	25	09.5/6
労働組合の役割と機能(報告)(講演)(中村圭介)	電機連合NAVI	25	09.5/6
元連合大阪副会長が連合大阪を提訴(上)	要 宏輝 自然と人間	156	09.6
江口英一先生, 全日自労, そして初めての調査のことなど	浜岡政好 建交労雑誌版 理論集	40	09.春
江口英一先生の全日自労	唐鎌直義 建交労雑誌版 理論集	40	09.春
特集 中小労働運動の今日的課題	月刊労働組合	533	09.6
09春闘でうまれた新たな潮流(河野和治) 地域・産業守る運動が必要(川村雅則) 雇用と生活守り, 将来展望つくる労使関係を(三木陵一) 中小企業経営の使命とは(坂本光司)			
多様性のある東京らしい組織拡大を紹介する	井田良文 自治労通信	736	09.5/6
労働組合必携シリーズI『壁を壊す』(報告)(連合総研事務局)	連合総研レポートDIO	238	09.5
* 労働組合におけるジェンダー平等	連合総合生活開発研究所	A4.79	09.5
<b>42. ナショナルセンター</b>			
労働者は「連合メーカー」を見捨てたか?	自然と人間編集部 自然と人間	156	09.6
全労協結成20周年を迎えて (藤崎良三 聞き手: 浅井真由美)	労働情報	766/767	09.5.1/15
<b>44. 単産, 単組</b>			
深い絆で結ばれた江口先生の思い出	初田一夫 建交労雑誌版 理論集	40	09.春
第51回中央委員会を開催	GENKI	79	09.4
NGN時代展望した事業が雇用の確保・安定にリソースマネジメントの確立へ労使間論議を継続			
	小谷俊雄 あけぼの	26-8	09.5
「改革の推進(ステップ2)」の着実な実施で難局乗り切り確固たる経営基盤の確立を			
	徳楽誠二 あけぼの	26-8	09.5
環境ビジネスなどグループの強み発揮し経営の自立化に向けて収益構造を改革			
	十川雅之 あけぼの	26-8	09.5
事業環境・経営課題など組織全体で共有『新中期経営計画』達成への意識醸成を図る			
	矢沢智治 あけぼの	26-8	09.5
成長分野の拡大・強化とコスト構造改革を实践「現場力」維持・向上へ人材育成の充実・強化を			
	松田文史郎 あけぼの	26-8	09.5
特集 今, 起ち上がり権利を確立する時	科学的社会主義	135	09.7
仕事と介護の両立を! 保坂さんを自宅近隣の職場に転勤させる闘い(加藤勝年) 組合排除をまくろむ森川ゴムとの闘争(土屋信三) 労働相談を労働運動としよう(松本久史) 急速に悪化する雇用情勢(弓月祥子) 働く者の安全と健康をめぐる状況(森 哲二) 林業労働者の現状と今日的課題(鳴川康也)			
全日本民医連第38期 第15回理事会概要報告	全日本民医連理事会 月刊民医連資料	433	09.5
市民の足守る横浜交通労組の闘い	原 均 月刊労働組合	532	09.5

佐野市民病院労組雇用確保の取り組み		自治労通信	736	09.5/6
事業構造転換 労組も正念場	大澤浩一	ひろばユニオン	567	09.5
頑張ってます女性執行委員(71)	浅野祥子	ひろばユニオン	568	09.6
組織の連携強化で新たな前進	関和俊一	ひろばユニオン	568	09.6
MUで進む「職場分会」結成		ファイティングポーズ	132	09.5
<b>45. 団体交渉、労働協約</b>				
第134回産業別労使懇談会、第71回損害調査産業別労使懇談会を開催		GENKI	79	09.4
説明事項・課題認識などベースに討議資料作成へ 各企業本部と役割分担・連携し対応強化	高橋正士	あけぼの	26-8	09.5
全タク連と懇談 減車など政策課題では一致	全タク連	自交労働者月報	371	09.5/6
協約締結権拡大にともなう公務員の労使関係と交渉の変化	自治労道本部公務員制度改革対策委員会	自治労通信	736	09.5/6
<b>46. 賃金闘争(含 生活改善闘争)</b>				
春闘は労働組合運動の伝統ある大闘争		金属労働研究	99	09.5
闘い支える大切な場 = 「09春闘期学習会」	大野 久	月刊権利闘争	392	09.6
特集 09春闘中間総括		月刊労働組合	532	09.5
ストで賃金カーブを維持(JAM松山労働組合) 共闘を力に賃金改善(キッコーマン労働組合) 不況下でもベアを獲得(高島屋労働組合) 理不尽を許さないユニオンの春闘(渡辺秀雄)				
特集 09春闘総括から今後の課題をさぐる		社会主義	564	09.6
○九春闘から今後の課題を検証する(福原 武) 世界同時不況下の○九春闘を闘って(團野久茂) JAM労働組合の09春闘にまなぶ(小山正樹) 正規も「共に闘う」ことを目指して(鴨 桃代) 契約社員の正社員化を闘って(佐古正明) 「日本型ワークシェアリング」を検討する(松谷 信) 他				
まれにみる逆風が吹く中でも産別統一闘争の重点課題などで成果	情報労連	情報労連レポート	323	09.5
09春闘レポート「賃金か、雇用か」				
独立行政法人労働政策研究 研修機構調査解析部		ビジネス・レーバー・トレンド	410	09.5
逆風春闘 厳しさの中に「新たな芽」	高木 剛	ひろばユニオン	567	09.5
リーダー不在の09春闘 今後の期待	ひろばユニオン編集部	ひろばユニオン	567	09.5
「雇用」危機にたじろいだ企業労使 2009春闘、連合の新戦術も不発に	山田行雄	労働情報	765	09.4.15
広島電鉄 非正規全員を正社員に	久野成章	労働情報	766/767	09.5.1/15
<b>48. リストラ・雇用対策</b>				
職場の労働相談	水野英樹, 小川英郎, 鴨田哲郎	ひろばユニオン	568	09.6
<b>49. 権利闘争</b>				
社会の要望・職場の現状真摯に受け止め『NTT労組男女平等参画推進計画』実現へ	宇田珠美	あけぼの	26-8	09.5
きめ細かな指導助言でパート職員労組結成 = 労働条件向上果たす「年休は自分のもの」という福田代表の言葉で「権利」を認識	浪江福治	月刊権利闘争	392	09.6
特集 公務員制度改革関連法案と今後の課題		国公労調査時報	557	09.5
公務員制度改革「工程表」強行決定と人事行政の中立・公正(盛永雅則) 国家公務員制度改革「工程表」および関連法案の問題点(瀬谷哲也)				
自交総連第31回関係弁護士交流会 27人が参加し実のある経験交流	(報告)(小賀坂徹)	自交労働者月報	371	09.5/6
特集 今こそ派遣法の抜本改正を		労働情報	766/767	09.5.1/15
静かな熱気に包まれた 今やらずにいつやる! 派遣法抜本改正集会(浅井真由美) 資料「『労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準』(37号告示)に関する疑義応答集」に対する声明(全国ユニオン) ルポ「春の派遣村」(新村義和) 労組は切らせない闘いを(遠藤一郎) 切り離せない労働と生活の問題(松元千枝)				
特集 公務員・公務員組合の権利をめぐる最近の問題		労働法律旬報	1695	09.5.上旬
登録制度(小川 正) 消防職員の結社の自由(近藤幸夫) 大阪市チェックオフ廃止条例(在間秀和) 混合				

組合の法的地位 (森 博行)「管理運営事項」をめぐる攻防 (小部正治) 近年における公務員法関連判例の  
動向 (清水 敏)

50. 政策制度闘争
- |  |      |     |      |
|--|------|-----|------|
| 特集 労働組合の産業政策   | 労働調査 | 475 | 09.5 |
| UIゼンセン同盟の産業政策 (中村善雄) 電機連合の産業政策 (柏木 勉) 基幹労連の産業政策: ACTIVE VISION (伊藤彰英) JEC連合の産業政策活動について (辻 浩二) 日建協の産業政策 (寺内 哲) 自動車産業の持続的発展に向けて (磯村貴代静) 海員組合の産業政策について (清水 保) 全電線の産業政策について (門馬秀明) |      |     |      |
51. 教育文化宣伝活動
- |  |        |         |     |      |
|--|--------|---------|-----|------|
| 全日本民医連「後期研修をすすめるためのワークショップ」概要報告                        | 全日本民医連 | 月刊民医連資料 | 433 | 09.5 |
| 全日本民医連「後期研修をすすめるためのワークショップ」問題提起                        | 全日本民医連 | 月刊民医連資料 | 433 | 09.5 |
| 全日本民医連 綱領改定草案学習・討論集会 (パネルディスカッション)<br>(吉田万三 野村鈴恵 早川高子) | 民医連医療  |         | 442 | 09.6 |
52. 労働組合と政治
- |                      |             |             |     |      |
|----------------------|-------------|-------------|-----|------|
| くらしと地域を壊す「地方分権」「道州制」 | 国公労連中央執行委員会 | 国公労調査時報     | 557 | 09.5 |
| 社会的労働運動              | 中北浩爾        | 連合総研レポートDIO | 238 | 09.5 |
53. 労働組合と社会問題, 社会運動
- |   |      |           |         |           |
|---|------|-----------|---------|-----------|
| 派遣労働者の個別労働紛争の発生と解決  | 呉 学殊 | HEEROレポート | 91      | 09.5      |
| 特集 核廃絶, 基地撤去大きなうねりに   |      | 月刊全労連     | 149     | 09.6      |
| 核兵器廃絶, 非核・平和の日本へ, 全労連の運動の強化を (小松民子) 平和であってこそ労働運動もある (西 正和) 気軽に宣伝の機会をつくって, 多彩な活動 (小澤晴美) 国公労連の平和のとらえ (阿部春枝) NPT再検討会議にむけ, 署名と平和教育を重視 (高橋信一) 帯広・十勝の平和運動 (畑中恵美子) 神奈川に米軍基地はいらない 神奈川から米兵犯罪をなくそう (角田佳代) 愛宕山に米軍住宅はいらない (長岡辰久) 沖縄における平和の課題のとらえ (仲里孝之) |      |           |         |           |
| 和歌山県本部のカンボジア子どもの家支援活動   |      | 自治労通信     | 736     | 09.5/6    |
| NPO「労働と人権サポートセンター・大阪」結成総会   | 馬場徳夫 | 労働情報      | 766/767 | 09.5.1/15 |
| 大分キャンパスが請負会社の請負社員に「雇用補償」  | 木下武男 | 労働情報      | 768     | 09.6.1    |
54. 労働者福祉・協同組合運動
- |  |      |            |     |      |
|--|------|------------|-----|------|
| 特集 協同労働の共同研究 大学・研究者との協同  |      | 協同の発見      | 202 | 09.5 |
| 自治体財政分析講座 (楠野晋一)「協働」研究 (朝岡幸彦) 協同組合の現代的意義 (報告) (コーディネーター: 小林亜子 パネリスト: 田中夏子 三浦敦 島村博) 労働者協同組合における研修の新たな可能性 (須賀貴子) |      |            |     |      |
| 地域資源保全・管理に立脚した協同組合企業の展開  | 宮澤晴彦 | 産研論集 (札幌大) | 38  | 09.3 |
| わたしたちのめざすもの  | 長瀬文雄 | 民医連医療      | 441 | 09.5 |
| 第25回JA全国大会は何を決めようとしているのか (座談会)<br>(山本博史 水越久男 笹岡富男 国分博文 司会: 坂口正明)   |      |            |     |      |
|  |      | 労農のなかま     | 518 | 09.5 |
- IV 経営労務
60. 総記
- |  |                |            |      |      |
|--|----------------|------------|------|------|
| 特集 自動車産業の生産方式の直面する課題   | 大原社会問題研究所雑誌    | 608        | 09.6 |      |
| トヨタ生産方式の変容? (佐武弘章) TPS (トヨタ生産方式) の原点回帰 (終 紫乃)                                |                |            |      |      |
| Role innovative behaviors within the process of organizational socialization |                |            |      |      |
|  | Ogawa Norihiko | 経営志林 (法政大) | 46-1 | 09.4 |
61. 人事・労務管理
- |                                    |      |           |       |            |
|------------------------------------|------|-----------|-------|------------|
| 人事評価を「仕事の質」向上に繋げる                  | 栗田 猛 | 人事実務      | 1059  | 09.6.1     |
| 外資系企業の日本法人における人事・賃金制度の変遷 (2) ~ (3) |      |           |       |            |
|                                    | 鬼丸朋子 | 桜美林エコノミクス | 55,56 | 08.3,09.03 |

出向先における事故に関する出向元の民事責任	松原健一	かけはし	23-6	09.6
今後の社会福祉経営に求められる人事管理(2)	岡田勝彦	月刊福祉	92-7	09.6
雇用の流動化に関する日韓比較研究	明 泰淑	産研論集(札幌大)	37	09.3
自律する組織人を目指して(1)~(3)	鈴木竜太	能力開発21	30-4~30-6	09.4~09.6
就業規則の実務 基礎編		労働基準	61-4	09.4
いまさら聞けない!?雇用のルール(2)	大内伸哉	労働基準	61-5	09.5
就業規則の実務 基礎編(2)		労働基準	61-5	09.5
パフォーマンスに問題のある営業社員の試用期間の延長	田代英治	労働法学研究会報	2451	09.4.15
在インドネシア日系企業におけるインドネシア人ホワイトカラーの人的資源管理	鈴木岩行	和光経済	41-2/3	09.3
*介護労働者の雇用管理総論 改訂版	安西 愈	介護労働安定センター	A4.257	09.3
*労働時間管理等に関する実態調査		東京都労働相談情報センター	A4.218	09.3
*終身雇用という幻想を捨てよ		総合研究開発機構	A4.110	09.4
*戦略的「愛社精神」のススメ	豊田義博	プレジデント社	B6.133	09.4
*人間らしい「働き方」・「働かせ方」	黒田兼一, 守屋貴司, 今村寛治編著	ミネルヴァ書房	A5.218	09.4
<b>62. 賃金管理</b>				
人材処遇の全体像	大橋靖雄	経営学研究(愛知学院大)	18-1/2	09.1
居樹教授の賃金ゼミナール(59)	居樹伸雄	賃金事情	2564	09.5.20
新しい賃金決定ルールづくりへの道のり(1)~(2)	赤津雅彦	労働基準	61-4, 61-5	09.4, 09.5
<b>64. 定年制, 退職金, 企業年金</b>				
適格退職年金の法的性質	犬飼久美	立命館法政論集	7	09.5
<b>66. 教育・訓練</b>				
計測技術のノウハウを提供し日本のものづくりを応援する	代 直記	能力開発21	30-5	09.5
若手を一人前に育て上げ最高の作品を生み出す「チーム」を作る	中條康隆	能力開発21	30-5	09.5
<b>67. リストラ・雇用</b>				
特集 第21回労働法講座 リストラ, 倒産にどう対処するか		季刊労働者の権利	279	09.4Spring
リストラ, 倒産にどう対処するか(君和田伸仁) 派遣法の本質とこれに対峙する実践活動(河村 学) 名ばかり管理職(偽装管理監督者)問題(藁 一郎)				
いまさら聞けない!?雇用のルール(1)	大内伸哉	労働基準	61-4	09.4
希望退職募集を考える	北岡大介	労働法学研究会報	2451	09.4.15
*どうする不況リストラ正社員切り	徳住堅治, 君和田伸仁	旬報社	A5.130	09.4
<b>68. 安全衛生管理</b>				
特集 自分と家族の健康を守る		電機連合NAVI	25	09.5/6
心身ともに健康で, いきいき生活(五十嵐千代) 新型インフルエンザと日本のパンデミック対策について(矢木孝幸)				

## V 労働・社会政策

<b>70. 総記</b>				
計画をもって経済を運営するということ	仁田道夫	月刊労委労協	637	09.5
持続可能な都市の経済構造	沼田壮人	経済政策ジャーナル	6-2	09.5
日本の教育費制度と貧困問題	鳥山まどか	貧困研究	2	09.May
特集 貧困研究の課題		貧困研究	2	09.May
貧困・所得格差と健康(近藤尚己 イチロー・カワチ) わが国の貧困と医療の課題(高鳥毛敏雄) 若者の貧困を見る視点(宮本みち子) 自己責任論とアンダークラス論を乗り越えるために(西田芳正)				
特集 流動社会における新しい貧困のかたち 貧困研究会第1回研究大会共通論題より 貧困研究			2	09.May
若年ホームレス生活者への支援の模索(沖野充彦) ネットカフェ生活者の雇用と住居の流動性(村上英吾) さまざまな貧困の「かたち」とその意味(岩田正美) 住居喪失不安定就労者に関する厚生労働省全国調査について(北條憲一)				
特集 大規模公共事業に伴う地域社会の変容		桜美林大学産業研究所年報	27	09.3



長野原町におけるハツ場ダム反対運動の展開 (吉田三千雄) ハツ場ダムと地域住民意識 (藤田 実) 長野原町の社会的-経済的変動に関する一考察 (渥美 剛)			
新自由主義への対抗軸 (対談) (姜尚中 佐藤学)	クレスコ	100	09.7
EUの都市政策	山本健児	経済学研究 (九州大)	75-5/6 09.3
道州制と地域政策の諸問題	山口雅弘	研究報告書 (岡山大)	44 09.5
フィンランドのイノベーション政策の動向	相川康子	国民経済雑誌 (神戸大)	199-5 09.5
市町村合併と地域自治	牛山久仁彦	政経論叢 (明治大)	77-3/4 09.3
特集 平成の合併, その後 10年目の軌跡		地域開発	537 09.6
「平成の合併」10年: 混迷する「国のかたち」(加茂利男) 有限責任法人を自治体内自治組織として活用 (矢作 弘) 「平成の合併」と基礎自治体の財政運営 (森 裕之)			
特集 子どもの貧困 「子どもの権利条約」から20年を経た日本	部落解放	615	09.6
学校や家庭から見えてくる子どもの貧困 (中塚久美子) 「反貧困」を軸にした人権総合学習の取り組み (肥下彰男) 岐路に立つ子ども政策 (喜多明人) 子どもの人権と貧困 (阿部 彩)			
特集 生活の貧困と労働の貧困	労働の科学	64-7	09.7
新たな貧困問題と労働運動の転換 (龍井葉二) 派遣切り (木下壽國) 貧困の中の労働/労働の中の貧困 (赤堀正成) 貧困への取り組み (宇都宮健児) 生活保護の現状と課題 (中園桐代)			
* ディスカッション・ペーパー No.6	労働政策研究・研修機構	A4.233	09.3
<b>71. 雇用・労働市場政策</b>			
「雇調金」申請などに対しては速やかに手続きを完了させること。雇用維持のために、局をあげて全力で取り組んでいます			
	田村智行	かけはし	23-6 09.6
平成21年度の雇用政策	小宅栄作	かけはし	23-6 09.6
特集 今だからワークライフバランス		月刊自治研	597 09.6
ワーク・ライフ・バランス社会の実現に求められること (武石恵美子) 「ワークライフバランス」を一人ひとりに問いかける (座談会) (萩原久美子 佐藤博樹 植本眞砂子) ヨーロッパにおけるワークライフバランスの今 (平田周一) 企業における子育て支援の推進 (坂上理八) 働き方を変える (小室淑恵)			
特集 雇用の安定と創出に向けて 当面の課題と求められる対策	ビジネス・レーパー・トレンド	410	09.5
「日本版フレキシビリティ・アプローチ」の導入を目指して (報告) (鶴光太郎) 労働側の立場から (報告) (逢見直人) 経営側の立場から (報告) (紀陸 孝) 経済情勢と雇用 (報告) (藤井宏一) パネルディスカッション (コーディネーター: 樋口美雄 パネリスト: 藤井宏一 小川誠 逢見直人 紀陸孝 鶴光太郎)			
現下の雇用失業情勢と雇用対策について (報告) (小川 誠)			
特集 検証・ワークシェアリング	ひろばユニオン	567	09.5
本来のWSと変形WSを見分けよう (ひろばユニオン編集部) ここが違う欧州のワークシェア (松村文人)			
欧州雇用戦略とフレキシビリティ	石田 徹	龍谷法学	41-4 09.3
ワークシェアリングは雇用促進に有効であったのか	小倉一哉	労働法学研究会報	2453 09.5.15
2009年度地方労働行政運営方針を策定	厚生労働省	労働法令通信	2177 09.4.18
改正雇用保険等関係政省令公布さる		労働法令通信	2177 09.4.18
育児・介護休業法及び雇用保険法改正案要綱を了承		労働法令通信	2178 09.4.28
<b>72. 賃金政策</b>			
* 活用職種別賃金統計 2009年度版	日本生産性本部生産性労働情報センター	B5.106	09.6
<b>73. 労働基準政策</b>			
2009年度監督指導業務運営留意事項通達		安全センター情報	361 09.6
<b>74. 安全衛生政策</b>			
2009年度業務運営留意事項通達		安全センター情報	361 09.6
* 安衛法便覧 I~III 平成21年度版	厚生労働省安全衛生部編	労働調査会	B6.3085 09.6
<b>75. 職業教育・訓練政策</b>			
食農教育を継続して行うために (対談) (白石好孝 榊田みどり) コーディネーター: 伊藤澄一)			
		月刊JA	652 09.6
「栃木ものづくり人材バンク」を開設	栃木県職業能力開発協会	能力開発21	30-5 09.5
<b>76. 社会保障政策</b>			

租税・年金政策について	市田浩三, 中橋創	京都マネジメント・レビュー (京都産業大)	14	08.12
阪神・淡路大震災の研究 (Ⅲ)	横山隆作	淑徳大学総合福祉学部研究紀要	43	09. 3
特集 崩壊する医療制度		プランB	21	09. 6
地方都市における医療制度改善の活動 (黒部信也) 介護保険法をめぐる根本問題 (村岡 到) ストップ医療崩壊 問われる市民力 (内藤真弓) 地域に根づく庄内医療生協 (紅林 進) 世界に逆行する医療制度改悪の流れ (相野谷安孝)				
医師不足打開「日本医労連提言」についての政策・マニフェストアンケート回答		医療労働	513	09. 5
医療費にGDPの10%を出せる国に	森田 高	医療労働	513	09. 5
大本にある社会保障費抑制をやめ, 医師も看護師も介護も増やせ	高橋千鶴子	医療労働	513	09. 5
全ての医療従事者が働き続けられるように	岡本充功	医療労働	513	09. 5
すべての介護労働者の処遇改善で介護崩壊にストップを	西川活夫	医療労働	513	09. 5
病院のまるごと支援を	阿部知子	医療労働	513	09. 5
予算削減をプラスに転じ, 予算配分での医療重視へ	寺田 稔	医療労働	513	09. 5
高齢者医療における治療方針の決定と代諾者の役割	藤村賢訓	大分大学経済論集	61-1	09. 5
特集 社会保障を支える税制のあり方とは		月刊保団連	999	09. 5
社会保障の所得再分配と財源論 (伊藤周平) 日本の法人実効税率のごまかし (菅 隆徳) 消費税廃止こそ日本経済再生の早道 (湖東京至) 消費税増税の中止と医療へのゼロ税率の適用を (益子良一) 憲法における税制のあり方を問う (浦野広明)				
社会保障の形成・逆流・再生	本間照光	月刊保団連	999	09. 5
スウェーデンの新しい成人歯科医療 (上)	竹崎 孜	月刊保団連	999	09. 5
特集 健保組合のこれから		健康保険	63-6	09. 6
健康保険組合が果たすべき役割 (一圓光彌) 被保険者を支える健保組合として (雪の聖母会健康保険組合) 疾病予防対策の重点化で難局を乗り切る (国際自動車健康保険組合) 社会保障財源としての消費税 (猪熊律子)				
そもそもなぜ介護保険は創設されたの?	結城康博	自治労通信	736	09.5/6
社会保障のネオパラダイムを求めて (4) ~ (7)				
	ネオパラダイム研究会	社会保険旬報	2386~2389	09.5.1~09.6. 1
フランスの医師養成システムと偏在問題	松田晋哉	社会保険旬報	2386	09.5. 1
誰も橋本構想別案を覚えていない	堤 修三	社会保険旬報	2387	09.5.11
メディコ・ポリス構想と農村医科大学 (上) ~ (下)				
	清水茂文	社会保険旬報	2388, 2389	09.5.21, 09.6. 1
介護予防の効果と効率	辻 一郎	週刊社会保障	2528	09.4.27
基礎年金の財源は年金目的消費税で	八代尚宏	週刊社会保障	2528	09.4.27
社会保障の改革・財源・運営業務	石田重森	週刊社会保障	2530	09.5.18
福祉契約に対する内容規制と消費者団体訴訟	小西啓文	週刊社会保障	2530	09.5.18
貧困化する日本の世帯と政策対応	小塩隆士	週刊社会保障	2531	09.5.25
平成21年財政検証結果と基礎年金	堀 勝洋	週刊社会保障	2531	09.5.25
社会保障で民意を問え	江口隆裕	週刊社会保障	2529	09.5.4/11
日本の国際社会保障協定の課題	岡 伸一	週刊社会保障	2529	09.5.4/11
にっぽん子育て応援団の結成	椋野美智子	週刊社会保障	2532	09.6. 1
保健ケア制度の比較分析	檜原 朗	週刊社会保障	2532	09.6. 1
ドイツ求職者基礎保障における保護基準	嶋田佳広	賃金と社会保障	1489	09.5.上旬
急がれる社会保障のための安定財源確保	森 繁樹	労働法令通信	2177	09.4.18
高齢者雇用安定法施行三年目 具体的に動き出した企業の実例		労働レーダー	33-5	09. 5
<b>77. 社会福祉政策</b>				
リハビリテーション2020 (1) (対談) (杉原素子 川合秀治)		介護保険情報	10-3	09. 6
緊急報告・制度の谷間を照らす事業の灯を消さないために	堤 修三	月刊福祉	92-7	09. 6
特集 福祉サービスと「医療行為」		月刊福祉	92-7	09. 6
介護職と医行為をめぐる法的諸問題 (平林勝政) 求められる介護職員への医療行為解禁 (菊地雅洋) 医療				

行為に対する現場の認識と課題（鼎談）（是枝祥子 鳥海房枝 田中涼子）医療行為と成年後見制度（赤沼康弘）				
介護福祉実習における養成校の課題	津田理恵子	厚生	の指標	56-5 09.5
介護福祉教育とリカレント教育	横山孝子, 坂田千賀子, 江口リサ	社会関係研究（熊本学園大）		14-2 09.3
生活支援専門職としての専門職性の再構築（第Ⅰ～Ⅱ報）	横山孝子	社会関係研究（熊本学園大）		14-2 09.3
特集 子どもをめぐる環境変化 経済的視点を中心に		生活協同組合研究		400 09.5
子どもの金銭教育（内藤道子）子どもの消費者被害（増田悦子）「子育てひろば」効果および生協での購買状況（近本聡子）子どもと子育てのベースとなる生活変化（松村祥子）				
特集 障害種別を越えた地域交流・支援		ノーマライゼーション		29-5 09.5
今後の障害者の地域生活支援の展望（北野誠一）地域支援と自立支援協議会の役割（福岡 寿）障害種別を越えた地域療育（大迫より子）				
いま「生活保護」の窓口で	東京都北区職員労働組合 東京都北区福祉事務所	ひろばユニオン		567 09.5
外国から看護師と介護福祉士受け入れ	藤本伸樹	部落解放		614 09.5増刊号
特集 口から見える貧困問題		民医連医療		441 09.5
経済格差と口腔健康破壊について（岩下明夫）歯科衛生士の集団としての取り組みから見てきたこと（相曾訓子）京都市民医連歯科での受療権を守る取り組み（前野 弘）歯科における無料低額診療の取り組みについて（平良幸秀）低所得者が受診できない背景をさぐる（岩倉政城）				
全日本民医連2008年 国保死亡事例調査概要報告	湯浅健夫	民医連医療		442 09.6
首都圏最低生計費試算調査プロジェクト報告書	金澤誠一	労働総研クォーターリー		73/74 09.4
<b>78. 労働法</b>				
労働審判制度の現状と課題	古川景一	月刊労委労協		637 09.5
事業承継に際しての従業員の不採用と「使用者」概念	山川隆一	中央労働時報		1103 09.5
非常勤職から常勤職への優先転換に関する配慮義務について	脇田 滋	龍谷法学		41-3 08.12
教師の休憩時間中の労働と超勤手当について	萬井隆令	龍谷法学		41-2 08.9
「変更解約告知法理」再考	木下潮音	労働法学研究会報		2451 09.4.15
ホワイトカラーエグゼンプション制度とは何か？	幡野利通	労働法学研究会報		2452 09.5.1
労働時間管理と労基署監督対応の留意点	角森洋子	労働法学研究会報		2452 09.5.1
改正労働基準法に対応した割増賃金・代償休日の法実務	岩崎仁弥	労働法学研究会報		2454 09.6.1
* 職場の法律は小説より奇なり	小寫典明	講談社		B6.270 09.3
* イニシアチヴ2009-労働法改革のグランドデザイン				
連合総研シンポジウム ディスカッション・ペーパー		連合総合生活開発研究所		A4.172 09.4
* 雇用はなぜ壊れたのか	大内伸哉	筑摩書房		B40.233 09.4
* 基礎から学ぶ労働法 金子征史編集代表 藤本茂, 高野敏春, 大場敏彦		エイデル研究所		B5.263 09.5
* 働く女性と労働法 2009年版		東京都産業労働局雇用就業部労働環境課		A5.210 09.6
<b>79. 労働判例</b>				
配転等の必要性・合理性と不当労働行為の成否	田中 誠	月刊労委労協		636 09.4
東京・国賠訴訟 高裁でも不当判決 タクシー運転者の原告適格認めず				
自交総連東京地連 国家賠償請求訴訟原告団 弁護士		自交労働者月報		371 09.5/6
東京高裁判決の被告・鉄運機構への影響	川副詔三	地域と労働運動		103 09.5
業務用パソコンを用いた就業時間内の私的メール発信等を理由とする懲戒処分効力の	弘田彩加, 土田道夫	同志社法学		333 09.3
就業時間変更に関する団交拒否等と不当労働行為の成否	山本陽大, 土田道夫	同志社法学		333 09.3
タクシー会社の営業部次長の管理監督者性	小畑史子	労働基準		61-4 09.4
中途採用の取りやめに関する損害賠償	小畑史子	労働基準		61-5 09.5
特集 鉄建公団訴訟高裁判決出る 「この内容では路頭に迷う」		労働情報		765 09.4.15
鉄建公団訴訟控訴審判決を受けて（加藤晋介）異例の裁判長コメント「判決を機に早期解決を望みます」3項目要求は譲らない（労働情報特別取材班）				

職務専念義務違反等を理由とする懲戒解雇	河合 壘	労働法学研究会報	2451	09.4.15
自殺事案の予見可能性をめぐって	川人 博	労働法律旬報	1695	09.5.上旬
中原医師過労死事件・東京高裁判決		労働法律旬報	1695	09.5.上旬
マンションの住み込み管理人に対する雇止めが無効とされた事例	慶谷典之	労働法令通信	2178	09.4.28
*職場のトラブル解決の手引き 新訂版	野川忍監修	労働政策研究・研修機構	A5.437	09.3

80. 労働委員会

公益委員二〇年を顧みての最近の雑感	渡邊 裕	月刊労委労協	636	09.4
派遣労働者受け入れ企業の使用者性	労委命令研究会	月刊労委労協	636	09.4
労働委員会制度について考える（講演）（菅野和夫）		月刊労委労協	637	09.5
*新潟県労働委員会年報 平成19年版～平成20年版	新潟県労働委員会事務局	A5.79, A5.59	08.3,	09.3
*沖縄県労働委員会年報 平成20年版	沖縄県労働委員会事務局	A4.96	09.3	
*鳥取県労働委員会年報 平成20年版	鳥取県労働委員会	A4.93	09.3	
*年報 平成20年版	福井県労働委員会	A4.66	09.3	
*都労委年報 平成20年	東京都労働委員会事務局	A5.197	09.5	
*福岡県労働委員会年報 平成20年	福岡県労働委員会事務局	A5.307	09.5	
*高知県労働委員会活動記録 平成20年度	高知県労働委員会事務局	A4.69	09.6	

VI 世界労働

90. 総記

特集 諸外国における雇用・失業情勢とその対策		労働調査	474	09.4
先進国における雇用政策とセーフティ・ネット（鈴木宏昌）ドイツの派遣労働の現状と派遣法（大橋範雄）				
韓国における雇用・失業事情とその対策（呉 学殊）世界経済危機とアメリカの経済・雇用（奥西好夫）				

91. アジア

訪韓調査団結成と韓国金属労組産別組織化の経験に学ぶ会	金 元重	金属労働研究	99	09.5
タイ・ビルマ国境の難民と移民労働者	八木沢克昌	労働調査	475	09.5
韓流ワークシェアリングは何処へ	小島正剛	労働レーダー	33-5	09.5
*中国の人口移動と社会的現実	馮 文猛	東信堂	A5.229	09.3

93. ヨーロッパ

ドイツの現場でまなぶ(2)	高橋宣之	月刊権利闘争	392	09.6
ベルギーにおける労働でのいじめ・ハラスメント禁止法（2007年1月10日法）				
	大和田敢太	労働法律旬報	1695	09.5.上旬

95. 北アメリカ

アメリカにおける労働者供給業の形成と展開	片山一義	札幌学院商経論集	25-3/4	09.3
世界経済危機下のアメリカの労働 サンフォード・ジャコビー	ビジネス・レーパー・トレンド	411	09.6	
オバマの労働運動	篠田 徹	連合総研レポートDIO	238	09.5

98. 国際労働運動

*世界の労働者のたたかい 2008（第14集）		全労連	A4.87	08.5
*世界の労働者のたたかい 2009（第15集）		全労連	A4.88	09.6

99. ILO, 国際機関

公務員の政治的自由	鈴木亜英	国公労調査時報	557	09.5
評価制度に関するILO・ユネスコ報告と国公労働者の課題	新堰義昭	国公労調査時報	557	09.5
特集 グローバル化時代のILOの役割と日本のディーセント・ワーク	世界の労働	59-4	09.4	
すべての人にディーセント・ワークを実現するために（ファン・ソマビア）さらなるILO理念の普及に向けて（中村 正）ILO90年のあゆみ（長谷川真一）国際機構としてのILO（横田洋三）グローバル化と国際労働基準（山口浩一郎）我が国もILO活動への積極的な貢献を（舩添要一）アジアにおけるILO基準の推進（吾郷真一）ILO条約が日本の労働・雇用法制に与えた影響（濱口桂一郎）他				
OECD・ILOの両機関、危機対応策を提示	戎居皆和	ビジネス・レーパー・トレンド	410	09.5
ディーセント・ワークへの挑戦（シンポジウム）				
独立行政法人労働政策研究 研修機構調査解析部	ビジネス・レーパー・トレンド	411	09.6	

## VII 歴史

100. 総記				
* 群馬産業遺産の諸相	高崎経済大学附属産業研究所	日本経済評論社	A5.341	09. 3
* 被差別民の長崎・学	阿南重幸編著	長崎人権研究所	A5.220	09. 3
* プルードン・セレクション	河野健二編	平凡社	A6.307	09. 5
* マルクスは生きている	不破哲三	平凡社	B40.227	09. 5
* 日本史学文献目録 2006年版	学術文献刊行会編	朋文出版	A5.285	09. 6
101. 生活・労働史 (日本)				
* 不安定社会の中の若者たち	片桐新自	世界思想社	B6.233	09. 4
* ロスジェネはこう生きてきた	兩宮処凜	平凡社	B40.238	09. 5
103. ジェンダー・フェミニズム・女性史 (日本)				
出産のノーマライゼーションと助産師	田間泰子	女性学研究 (大阪府立大)	16	09. 3
* 戦後日本女性政策史	神崎智子	明石書店	A5.448	09. 6
104. ジェンダー・フェミニズム・女性史 (外国・国際)				
ジョルジュ・サンド『アンドレ』・『オラース』に描かれる19世紀フランス女性労働者たちの空間	高岡尚子	女性学研究 (大阪府立大)	16	09. 3
アメリカにおける家事労働の歴史文献をたどる (5)～(6)	森 杲	産研論集 (札幌大)	37, 38	09. 3
106. 社会・労働政策史 (日本)				
日本の労働者派遣の歴史 (下)		労使の焦点	313	09. 4
108. 労働運動史 (日本)				
労働組合の組織強化に関する私見	村中哲也	地域と労働運動	103	09. 5
110. 社会主義運動史 (日本)				
* 新左翼とロスジェネ	鈴木英生	集英社	B40.214	09. 4
112. 諸社会運動史				
特集 同和行政・同和教育の終結 福岡県の場合		人権と部落問題	61-7	09. 6
福岡市における同和偏重行政の実態 (中山郁美) 筑紫野市の同和行政と住民自治について (城間広子) 日暮れて道遠し (植山光朗)				
改正戸籍法の施行	佐藤文明	部落解放	614	09.5増刊号
* 沖縄同時代史 別巻	新崎盛暉	凱風社	B6.540	06. 5
* 「人権」「平和」の美名のもとに情報は操作されている。	戦争資料の偏向展示を正す会		A5.80	07.11
* 革新京都の先駆者たち	岡本 康	つむぎ出版	A5.339	08. 3
* 天草炭鉱・石炭じん肺の闘い 西日本石炭じん肺訴訟原告団・弁護団編		花伝社 (発売: 共栄書房)	A5.116	09. 3
* 山形県原水協50年の歩み		原水爆禁止山形県協議会	A4.54	09. 3
* 不屈 瀬長亀次郎日記 第2部		琉球新報社	B6.419	09. 4
* 空中征服	賀川豊彦著・挿絵	不二出版	B6.277	09. 5
* ふたたび被爆者をつくるな 別巻	日本原水爆被害者団体協議会日本被団協史編集委員会編著	あけび書房	B5.315	09. 5
* ふたたび被爆者をつくるな 本巻	日本原水爆被害者団体協議会日本被団協史編集委員会編著	あけび書房	B5.455	09. 5
* 原爆の声 (付: CD)	今石元久編著	溪水社	A5.169	09. 6